

新しい味探し!

青森のご当地グルメ&ラーメン

青森のゆるキャラ



つゆヤキソバ

(黒石やそば発祥団ラスト)

ふるさと宮戦隊KUROISIXのメンバー。ちょっとリアルシストで、いつも前髪を気にしている。胸の2Uは、to you(あなたへ)と汁(つゆ)にかけている。モットーは「黒石市に新しい風を!それが我らの任務!」。

青森県は豊かな自然に恵まれ、新鮮でおいしい農林水産物が生産されていますが、**素材が良いだけでなく、地域によって大きく異なる気候や文化、生活環境によって、各地でユニークな食文化が発達**してきました。青森県のご当地グルメは、実力派揃い。

実は、**青森県は「B-1グランプリ」発祥の地**。知っていましたか?2012年の第7回B-1グランプリでは、**八戸せんべい汁研究所**がゴールドグランプリを獲得し、2014年の第9回B-1グランプリでは、**十和田バラ焼きゼミナール**がゴールドグランプリを獲得しました!

また最近では、地場産食材に徹底的にこだわった、新たなご当地グルメが創出され、県内でも「**深浦マグロステーキ丼**(深浦町)」、「**平内ホタテ活御膳**(平内町)」、「**中泊メバルの刺身と煮付け膳**(中泊町)」が地域の飲食店で提供され、多くの観光客を魅了しています。

一方、ラーメンもバラエティに富む食材を使ったものばかり。「**にんにくラーメン**」や「**焼干しラーメン**」、しじみ貝がたっぷりの「**しじみラーメン**」のほか、意外な組み合わせが光る「**味噌カレー牛乳ラーメン**」などなど。

平成26年家計調査の品目別消費ランキング(県庁所在地別)を見ると、なんと!青森のカップめん購入数量・購入金額(1世帯当たり)ともに全国第2位、即席めんの購入数量(1世帯当たり)は全国第4位。調理が面倒?安くて早いから?いいえ、よく見ると、**中華めん購入金額(1世帯当たり)は全国第1位**。私たちは、ラーメンが大好きなんです。

中泊メバルの刺身と煮付け膳(中泊町)

【H27.7.3デビュー】

高級魚メバルの刺身姿盛り(お頭付き)、高級魚メバルの熱々煮付け(ファイヤーグルメ)、イカ刺しごはん(イカは別盛り)が特徴。

黒石つゆ焼きそば(黒石市)

ソース焼きそばに和風だしをかけるのが基本形。意外な組み合わせが、美味しい、楽しい!

深浦マグロステーキ丼(深浦町)

【H25.6.14デビュー】

深浦町産の天然本マグロを三個の小どんぶり(マグロ刺身丼、マグロ片面焼きステーキ丼、マグロ両面焼きステーキ丼)で楽しむ。

大湊海軍コロッケ(下北地方)

下北地域の食材を使い、ヘット(牛脂)でカリッと揚げるのが特徴。むつ市大湊が発祥と言われる旧海軍のコロッケを基に開発されたご当地グルメ。お店ごとに、イカ、ホタテ、かぼちゃなど、様々な具材のコロッケが楽しめる。

平内ホタテ活御膳(平内町)

【H27.3.25デビュー】

「活ホタテの刺身」、「活ホタテのステーキ」、「ベビーホタテの寿司」、「ベビーホタテの澄まし汁」、「ホタテアイス」が味わえる。

八戸せんべい汁(八戸市)

肉や魚、野菜がたっぷりの汁に、南部せんべいを入れて煮込んだ料理。**第7回B-1グランプリで八戸せんべい汁研究所がゴールドグランプリを獲得。**

十和田バラ焼き(十和田市)

牛バラ肉とたっぷりの玉ねぎ、甘辛しょうゆダレが食欲をそそる!長く愛されている、十和田市のソウルフード。**第9回B-1グランプリで十和田バラ焼きゼミナールがゴールドグランプリを獲得。「バラ族」の衣装も必見。**

城が動く！

—平成の弘前城本丸石垣修理と天守曳屋—

ひきや

青森のゆるキャラ



たか丸くん～石垣修理バージョン～
(弘前市)

弘前市のマスコットキャラクター、弘前城の別名「鷹岡城」の「鷹」を可愛らしくデザイン。兜は津軽為信のものをもイメージし、てっぺんには弘前城の天守をのっけてます。石垣修理バージョンも登場。



日本一の桜の名所と謳われる弘前城は、約2,600本の桜と天守や本丸石垣などの城郭遺構が一体と

なった古城の雰囲気を漂わせ、年間200万人以上が訪れる弘前市を代表する観光資源であり、市民にとって歴史文化のシンボリック的存在となっています。

近年、本丸石垣に変位(移動)が認められるようになりました。調査の結果、東面の石垣が、内濠側に約

1m^{ほど}孕むと共に、天守が北東隅で約30cm沈下し、全体的に傾斜していることが明らかとなり、100年ぶりに天守曳屋を伴う石垣修理事業を開始しました。

本丸石垣修理

- ①事業期間 平成26年度から平成35年度迄(予定)
- ②修理範囲 (延長)東面石垣100m、南面石垣10m (高さ)約10m (面積)1,100㎡(石数 約3,000個)
- ③修理内容 発掘調査を進めながら石垣を解体し、使えなくなった石は新補材と交換し、元の場所へ忠実に積み直ししていくものです。

天守曳屋

- ①天守 (高さ)14.4m、(重量)約400t
- ②天守曳屋 (地切り)平成27年8月16日 ※地切り…地上から切り離すこと (曳屋移動)平成27年9月3日～平成27年10月24日 (直線距離)70.7m(総移動距離(道のり))77.6m
- ③移動距離
- ④天守曳戻し 平成33年度(予定)



【岩木山を背景にした天守】
しばらくの間は、
この光景を楽しめる
ことが出来ます。



資料：弘前市公園緑地課

曳屋とは建物を解体することなくそのまま移動させる伝統的な工法です。弘前城の石垣修理は天守の真下も行われるため、工事の間、天守を移動させる必要がありました。このため、高さ14.4m、総重量400トンの3層からなる天守を約3ヶ月かけて移動させました。

日本にあるお城のうち、江戸時代以前から現存しているのは、全国でも12天守しかありません。



伝統のピカイチ・新しいピカイチ

青森のゆるキャラ



いくべえ

(公社)青森県観光連盟

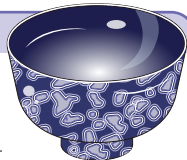
青森県には、豊かな自然と生活、文化の中で育ったすばらしい技術やものが、たくさんあります。しかし、そういった「**伝統**」をただ守っているだけではありません。

長い時の中で培われた技術を習得しつつ独自の工夫を加え、時には今までのやり方を変えてまったく**新しい試みに挑戦**し、困難を乗り越えて新たな分野を創出したものがあります。

青森を旅していた妖精。旅をする間に青森をとでも気に入り、青い森に住みつく。帽子はりんごの花がモチーフ、しっぽはブナの葉。青森の旅の心地よさ、心から癒される魅力を訪れる人に紹介。

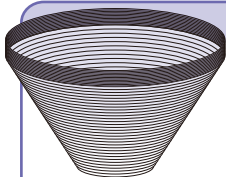
津軽塗

津軽塗は、弘前を中心とした津軽地方に伝わる堅牢で優美な塗物(漆器)で、始まりは江戸時代元禄年間までさかのぼる。**唐塗、七々子塗、紋紗塗、錦塗**という4種類の技法があり、凹凸をつけた下地に色漆を塗り重ねて砥石で研ぎ出して紋様を表すため、約50もの工程を経て完成する。昭和50年に**国の伝統的工芸品に指定**された。伝統を保ちながらも**アクセサリ、インテリア、事務用品**などの斬新な作品を次々と誕生させ、ヨーロッパでも高く評価されている。**オーストリアの老舗クリスタルメーカーとのコラボレーション**で開発した作品も話題を呼んだ!



BUNACO(ブナコ)

BUNACOは、青森県が誇る**ブナ材**をテープ状に加工し、**バームクーヘン**のように巻き重ねて形を作る**工芸品**で、昭和31年、県工業試験場で技術開発されたのが始まり。**美しい立体曲線を自在に表現**できるだけでなく、**木材使用も通常の10分の1**程度。木の優しさとお美しさを兼ね備えており、地球にも優しい。国内の高級ホテルなどでも使用され、海外での人気も高く、BUNACOのお盆と茶托を茶器と組み合わせた「Yauatcha Tea Set」は**イギリスで賞を獲得し、ウィクトリア・アンド・アルバート博物館に永久収蔵**されている。



下北ワイン

むつ市川内地区でブドウの試験栽培が始まったのが平成10年。下北の気候では栽培は難しいと言われながら、強い**信念と地域活性**という**使命感**によって困難を乗り越え、今では38トンを取穫するほどに。化学肥料を使わないなど**土作りにもこだわり**、赤ワインの原料「**ピノ・ノワール**」は、1ワイナリーとして**国内最大規模**を誇る。

平成19年秋にはワイナリーが完成し、ブドウの生産から醸造まで、すべてがメイド・イン・下北!平成20年の「Sarah」に続き、平成22年には「Nina」、津軽地方のスチューベンを使った「青森氷菓」が、**国産ワインコンクール**で**銅賞**を受賞。平成23年、**県産ブドウ**で初めて**ヌーボー(新酒)**を出荷!平成26年、白ワイン「**下北ワイン カノン2013**」が、国際ワイン審査会で**金賞**を受賞するとともに、青森県産りんご100%のスパークリングワインを新発売!



青森県の縄文

縄文時代は今から約1万5千年前に始まり、日本で本格的な稲作が始まる弥生時代の開始まで、約1万年もの間つぎました。

青森県は、県内各地に**3千を超える**縄文時代の遺跡が存在し、そのうち**9遺跡が国指定特別史跡や史跡**となっているなど、極めて文化価値の高い地域なのです。

中でも平成12年に国の特別史跡に指定された青森市の「三内丸山遺跡」は、大型掘立柱建物跡や数多くの土器や土偶、装飾品が出土し、発掘が進むにつれ、縄文人の驚くほど豊かな暮らしぶりや精神性など、従来の縄文時代のイメージをことごとく覆しました。


また、八戸市の「風張1遺跡」から出土した「**合掌土偶**」は、座って正面で手を合わせ指を組んだ姿勢で他に例がないことなどから、平成21年に**国宝に指定**され、平成23年7月にオープンした「**是川縄文館**」に展示されています。

三内丸山遺跡のピカイチ!

大きい!

- ◆面積42ha、日本最大級の縄文集落跡!
- ◆直径1mのクリ巨木6本の巨大な柱穴!
- ◆高さ32cmの板状土偶は国内最大級!
- ◆長さ32mの大型竪穴住居跡!

ハイテク!



- ◆竪穴住居跡や大人・子どもの墓、道路跡など、**施設配置に計画性があり、1,500年間にも及ぶ長期間の定住生活を送った!**
- ◆大型掘立柱建物の**柱穴は直径・深さとも2メートル、間隔は全て4.2メートル。**
- ◆ヒョウタンやゴボウなどの**栽培植物の種子**が出土し、DNA分析により**クリの栽培**も明らかに!
- ◆**赤漆塗りの木製皿や赤色顔料**が出土、高い技術を持っていた!

遠んから!

- ◆**新潟県糸魚川市周辺**のヒスイや**長野県産**の黒曜石、**岩手県産**のコハクなどを数多く出土。
数百キロも離れた地域の人々と交流していた!

青森県の縄文遺跡は、縄文時代の各時期の文化を今に伝えるものとして学術的に重要なだけでなく、日本という枠を超え、世界の宝として残すべき貴重な文化遺産なのです。



さんまる
(県文化財保護課)

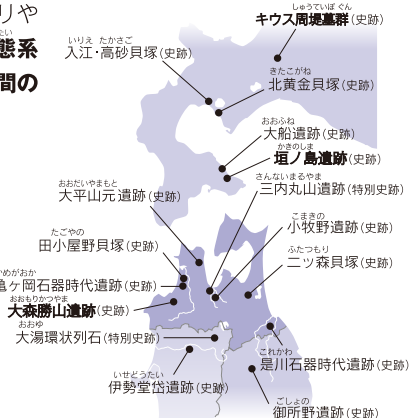
- ◆4,500年前の三内丸山で誕生し、発掘調査で目覚めた板状土偶、マスケットキョウラク券、七石の活躍。
- ◆趣味「三内丸山遺跡の“ピククリ!”を見つけること。
- ◆特徴「よこから見ると…平らかな(笑)」

—世界遺産登録を目指して—

北海道から北東北は、全国に約9万か所以上ある縄文遺跡のうち約2割が分布する、まさに「**縄文遺跡の宝庫**」です。この貴重な宝を未来に残すため、青森県は、北海道、岩手県、秋田県と協力し、青森県の8遺跡を含む16遺跡で構成する「**北海道・北東北の縄文遺跡群**」の世界遺産登録を目指しており、平成21年1月にユネスコの「**世界遺産暫定一覧表**」に記載されました。

世界遺産白神山地のブナ原生林は、縄文時代に形成されたといわれています。縄文文化は、母なるブナの森の恵みを受けながら、クリや植物の栽培、狩り、漁をバランスよく行い、**生態系を守る**ことによって、豊かな生活を送り、**長期間の繁栄を維持**することができたのです。

自然に感謝し、自然と共生するという縄文の暮らしには、現代に生きる私たちが学ぶべきことがたくさんあります。日本の基礎をつくった**縄文文化**を、**私たちの手で守り、未来へ繋いでいきましょう!**



「北海道・北東北の縄文遺跡群」(16遺跡)

	時代	青森県	北海道	岩手県	秋田県	世界の出来事
今から 約15,000年前	旧石器時代					北京原人の活躍 ラスコー洞窟壁画(フランス)
	草創期	大平山元遺跡 (外ヶ浜町)				
約11,000年前	早期		垣ノ島遺跡			長江下流域で稲作の始まり(中国)
約7,000年前	前期	三内丸山遺跡 (青森市)	北黄金貝塚			中国文明の始まり メソポタミア文明の始まり ストーンヘンジ(イギリス)
約5,000年前	中期	田小屋野貝塚 (つがる市)	入江・高砂貝塚			クフ王のピラミッド(エジプト) インダス文明の始まり モヘンジョダロ(パキスタン)
約4,000年前	後期	小牧野遺跡 (青森市)	キウス周堤墓群		大湯環状列石 伊勢堂岱遺跡	ハンムラビ法典 殷王朝の成立(中国) ツタンカーメン王即位(エジプト)
約3,000年前	晩期	是川石器時代遺跡 (八戸市) 魚ヶ岡石器時代遺跡 (つがる市) 大森勝山遺跡 (弘前市)				春秋時代(中国) バビレンノ神殿(ギリシャ) 万里の長城(中国)
約2,300年前						

資料：県世界文化遺産登録推進室

青森の自然と祭りを楽しもう!

ごしょりん
(五所川原市)



五所川原市の特産品販売等のPRキャラクター
◆特徴:五所川原市原産の果肉まで赤いりんご品種「御所川原(通称 赤〜いりんご)」と立佞武多を融合。
◆性格:「ヤッテマシ! 精神」で五所川原の町やものをパワーアップさせようとする懸命な、何にでも興味を持つ好奇心旺盛な男の子。

世界でも日本は四季の変化に富んだ国と言われます。その中でも青森県は季節の移り変わりははっきりしており、四季折々の自然の美しさが私たちの目を楽しませてくれます。

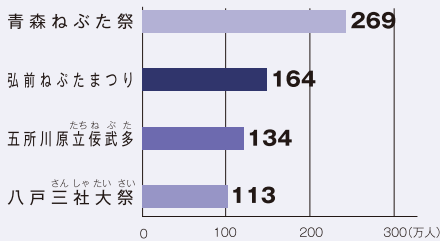
春

弘前公園の空を埋めつくす満開の桜は**2,600本**。薄桃色の花びらが優しく降りそそぎ、その可憐さに目を奪われます。ゴールデンウィークの頃に満開を迎え、弘前さくらまつり期間中には全国から約**196万人**(平成27年)もの人が訪れます。

夏

山が力強い緑であふれる頃、県内各地は**夏祭り**の時期を迎え、躍動感が街を圧倒します。夏を彩る「青森ねぶた祭」、「弘前ねぶたまつり」、「五所川原立佞武多」、「八戸三社大祭」には、**680万人**(平成27年)が訪れ、熱気は最高潮となります。

主要な夏まつり (8月上旬)



資料:平成27年青森県内主要夏祭り等観光入込客数(青森県観光企画課)



五所川原立佞武多



青森ねぶた祭



弘前ねぶたまつり

秋

彩り豊かな紅葉が山や溪流を飾ります。中でも東北で最初に紅葉が始まる八甲田から十和田湖にかけて景色は格別。ブナ・ナラ・タケカンバなどの種類も豊富で、**14.2kmに渡る奥入瀬溪流、紅葉・黄葉に覆われる十和田湖**(61.02km²、うち青森県分36.61km²)は息を飲む美しさです。

冬

幻想的な雪景色で癒されたり、その中でスキー、スノーボード、スケート、カーリングといった冬ならではのスポーツを楽しんだりします。また、地吹雪ツアーという雪国ならではのイベントまであります。

「雪は邪魔もの？」

大雪の時は除雪で一苦労。平成25年、**青森市の雪日数は年間116日、最深積雪量は142cmで全国第1位！**

山の雪は春から少しずつとけだして土の中にしみ込むため、夏の間も川や湧き水が枯れることがありません。また、積雪は雪の中を0℃に保ち、地面の下の植物や樹木の根の凍結を防ぎます。豊かな「山・川・海の恵み」は、雪によって支えられているのです。

「自然景観のすばらしい海岸を散策しよう！」

「三陸復興国立公園“種差海岸”」は波打ち際まで広がる天然芝生や鳴砂の浜のほか、650種を超える植物が自生する景勝地。古くから、多くの文人墨客たちがその美しい景観に魅了されてきました。遊歩道も整備され、潮風を感じながらトレッキングが楽しめます。



八戸三社大祭

雪日数 (県庁所在地 H25年)

都道府県	日
1 北海道	138
2 青森県	116
3 秋田県	110
4 岩手県	104
5 山形県	99

最深積雪 (県庁所在地 H25年)

都道府県	cm
1 青森県	142
2 北海道	137
3 山形県	72
4 秋田県	68
5 富山県	43

資料:気象庁「過去の気象データ」

世界一のブナ林・白神



アルファくん

(青森県営スケート場)

2006年8月にアニメ作家の市川和子さんが自宅で誕生、遠い氷の星で修行後、青森県営スケート場に就職。愛くるしい笑顔と青い目、青いリボンが特徴の白くま。現在4歳の男の子で、スケートを猛特训中。

しらかみさんち

白神山地は、青森県南西部から秋田県北西部にまたがる約13

万haに及ぶ広大な山地帯の総称です。太古の昔から変わらぬ自然が残っている白神山地は、**1993年(平成5年)12月に日本初の世界遺産(自然遺産)**として登録されました。2015年(平成27年)7月現在、世界遺産リスト登録件数は1,031件、うち

日本では**白神山地**を含め**19件(自然遺産は白神山地、屋久島、知床、小笠原諸島の4件だけ!!)**です。

この地球上に残された世界最大級の原生的なブナ林には、**500種**

を超える植物や多くの動物たちが生息する貴重な生態系が保たれています。

ブナの森は、動物たちの命を育む木の実や木の葉などを提供するほか、落ち葉や枯れ木は栄養豊かな土壌となり動植物を養うとともに、森に降った雨を蓄え、地表の浸食も防いでいます。

白神山地には、**推定樹齢400年、幹周り465cm、胸高直径148cm、樹高30m**の巨木も確認されており、「**マザーツリー**」と呼ばれています。

青森県には、守り伝えていきたい豊かな自然がいっぱいです！

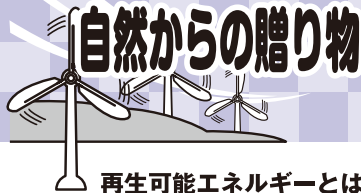
	世界遺産登録面積	比率	東京ドームに換算すると
全体	16,971ha	100.0%	3629.8個分
青森県側(約4分の3を占める)	12,627ha	74.4%	2700.7個分
鱒ヶ沢町	4,650ha	27.4%	994.3個分
深浦町	4,119ha	24.3%	881.2個分
西目屋村	3,858ha	22.7%	825.2個分
秋田県側(藤里町)	4,344ha	25.6%	929.1個分

主な植物	◆アオモリマンテマ(青森県で初めて見つかった。県レッドデータブック重要希少野生生物) ◆ツガルミセバヤ(青森県で初めて見つかった。県レッドデータブック重要希少野生生物) ◆シラガミクワガタ(県レッドデータブック重要希少野生生物)
主な動物	◆ニホンカモシカ(国の特別天然記念物) ◆ツキノワグマ ◆ヤマネ(国の天然記念物、県レッドデータブック希少野生生物) ◆ニホンザル(県レッドデータブック地域限定希少野生生物)
主な鳥	◆クマガウ(国の天然記念物、県レッドデータブック最重要希少野生生物) ◆イヌワシ(国の天然記念物、国内希少野生動物種、県レッドデータブック最重要希少野生生物) ◆シノリガモ(県レッドデータブック重要希少野生生物)

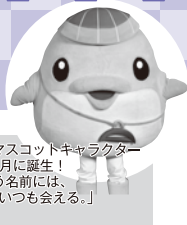


※写真：クマガウ(東北森林管理局提供)

資料：県自然保護課、ユネスコ世界遺産センターHP、文化庁HP、林野庁HP、全国巨樹・巨木林の会HP



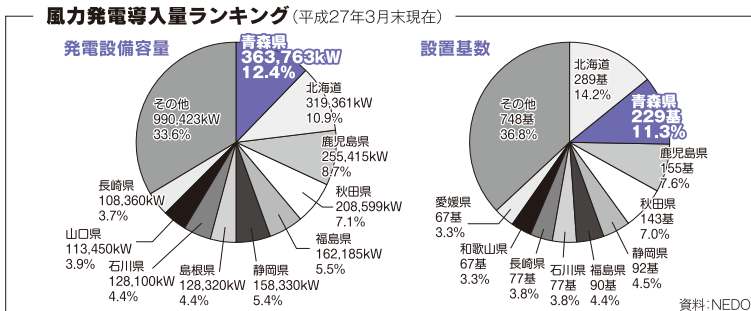
再生可能エネルギー



ココロ
(浅虫水族館)

浅虫水族館のマスコットキャラクターで、平成18年7月に誕生！
「ココロ」という名前には、「ここに来ればいつも会える。」という意味が。

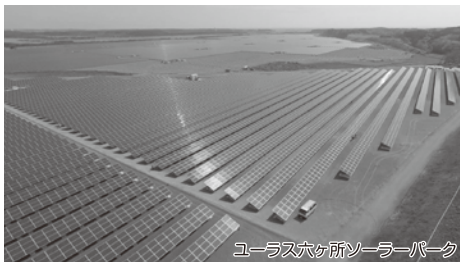
再生可能エネルギーとは、二酸化炭素を排出せず、永続的に利用できるエネルギーです。青森県は、豊かな自然環境に恵まれており、特に、**風力発電**は全国有数の適地で、平成27年3月末現在、風力発電の**設備容量が363,763キロワットで全国第1位、設置数が229基で全国第2位**となっています。



また、県内には**世界初のNAS蓄電池併設型のウィンドファーム**があり、その電気は首都圏のビルで「グリーン電力」として利用されています。

その他、県内では、平成27年10月に国内最大(平成27年11月現在)の**大規模太陽光発電施設(メガソーラー・115,000キロワット)**が稼働したほか、地中熱や温泉熱を利用した住宅・施設等での冷暖房や融雪など、地域の特性に応じた様々な再生可能エネルギーの活用が図られています。

本県での再生可能エネルギーの導入推進により、脱化石燃料と二酸化炭素の排出量削減につながり、**持続可能な低炭素社会の実現**に大きく貢献していくことが期待されます。



ユース六ヶ所ソーラーパーク

新むつ小川原株式会社 提供



岩屋ウインドファーム

エコ・パワー株式会社 提供

海を越えてきた!?

青森の夏を彩る4大祭り「青森ねぶた」「弘前ねぶた」「八戸三社大祭」「五所川原立佞武多」は有名ですが、他にも県内各地ではさまざまな祭りが行われます。江戸時代から明治時代、北海道・東北と北陸、大阪・京都などの上方地方の間は「北国船」や「北前船」で物資を運び、深浦・鯉ヶ沢湊などは海の玄関として栄えました。円覚寺(深浦町)には各地の船から航海の安全を祈る「船絵馬」や、遭難を逃れたお礼として「鬻額」が奉納されました。白八幡宮(鯉ヶ沢町)に残る船絵馬には北前船が描かれ、社殿を囲む御影石の玉垣は瀬戸内海や加賀・越前等の廻船問屋が奉納したものです。長い交易の間には、酒造りや麴造りの技術、俳諧文化ももたらされました。京菓子である「くじらもち」や、野辺地町の「茶粥」も北前船がもたらした食文化のひとつ。

他にも、北前船は人や情報の交流にも貢献。京都祇園祭の流れをくむと言われる「田名部まつり」(むつ市)や、上方の歌舞伎役者中村菊五郎・菊松夫妻により伝えられた「福浦歌舞伎」(佐井村)など、距離的に離れた場所にもその影響が残っています。

福浦歌舞伎(佐井村)

明治20(1887)年、上方の地回り役者である中村菊五郎・菊松夫妻が2年間指導し住民に伝えた。

田名部まつり(むつ市)

京都祇園祭の流れを汲むもので、お囃子と共に豪華絢爛な山車が市内を練り歩く。8月20日夜、5台の山車が樽酒を酌み交わし、来年の再会を誓う「五車別れ」でクライマックスを迎える。

白八幡宮大祭(鯉ヶ沢町)

鯉ヶ沢湾を一望できる高台にある白八幡宮の祭礼。「津軽の京まつり」とも呼ばれ、300年以上の伝統を持ち、4年に一度、8月14日から16日に開催。神輿渡御行列・山車運行を行う。次回は平成29年!

のへじ祇園まつり(野辺地町)

優雅な祇園囃子と豪華絢爛な山車が町内を練り歩く。お囃子の旋律が京都の祇園祭に似ているのは、南部藩の商港として栄えた時代に移入したと言われる。

資料: 青森県奥津軽観光サイト、県立郷土館二ユース、関係市町村、県民生活文化課HPなど

地域の祭りと文化



大湊海軍コロちゃん
(大湊海軍コロッケ普及会)

江戸時代に湊町として栄えた野辺地町ですが、今でも当時のおもかげを感じることができます。

文政10年に野辺地の廻船問屋野村治三郎によって建てられ、**日本で現存する極めて古い常夜燈**。盛岡藩の日本海航路への窓口として、賑わっていた野辺地湊へ夜間入湊する船の目印となっていました。

また、同町は**復元北前型弁才船「みちのく丸」**を所有。「みちのく丸」は**全長32m、全幅8.5m、深さ3m、帆柱までの高さ28m**で、平成17年に建造された**自力帆走可能な唯一の復元弁才船**です。

平成19年に放送された、NHK大河ドラマ「篤姫」では篤姫を乗せて海上を帆走する御座船として登場。また、平成23年には日本海、平成25年には太平洋のゆかりの港をめぐる航海に出ており、各寄港地ともに盛大な歓迎やイベント、多くの見学者で大いに盛り上がりました。

さらには、人気グループ「EXILE」HIRO氏が初プロデュースする映画(2017年春以降全国公開予定)にも登場する予定です。

町制施行120周年を迎える2017年度には陸奥湾での展帆航行も計画されており、将来的には陸奥湾に面した常夜燈公園の周辺に「陸揚げ展示」する予定です。

コロッケをイメージする茶色くて丸い頭と手で、海軍の水兵のセーラー服を着て大湊海軍コロッケをPR。PRソングに合わせ踊る。
 ◆好きな食べ物：大湊海軍コロッケ
 ◆特技：敬礼、ダンス

北海道新幹線新青森・新函館北斗間 平成28年3月26日開業!!



マギユロウ

(県交通政策課)



かつて青函
連絡船の時代、青森と函館は約4時間で結ばれてい

津軽海峡交流圏形成に向けた入(ラムダ)プロジェクトのシンボルキャラクター。

- ◆身長・体重:日々成長中
- ◆性格:やると決めたらくいくい進む肉食系。要め上手でお友達を作るのが上手。
- ◆特技:時速200km以上のスピードで泳ぐこと!

ました。現在は、新青森・函館間に特急列車が走り、所要時間が約2時間。これが北海道新幹線の開業時には、新青森・新函館北斗間は最速61分に短縮され、開業後の平成30年春には、最速39分で結ばれる予定です* ※最高速度260km/h、余裕時分を考慮しない場合

東北新幹線全線開業5周年!!

平成22年12月4日の東北新幹線全線開業から5年。
実は、東北新幹線にはいろいろな「ピカイチ!」があるのです。

日本一速い! 高速新幹線車両(E5系)「はやぶさ」

東京~新青森間の最速^{さいそく}列車は平成25年3月から2時間59分! 新青森駅発着の全ての車両にE5系車両が導入されています。車体の揺れを瞬時に感知し電気力で振動を抑制する「フルアクティブサスペンション」を日本で初めて全車両に取り付け、さらに世界で初めてカーブでの乗り心地を改善する「車体傾斜制御」を一緒に搭載。また、国内新幹線初となるファーストクラス「グランクラス」が導入され、世界最高レベルのスピードと「癒し・やすらぎ」を感じられる最高級の客室設備・空間が実現!



路線が日本一長い! 新青森~東京間

東北新幹線全線開業後は、東京~新青森間の営業キロが713.7kmとなり、在来線も含めた中で、日本最長の路線! これまでの山陰本線(営業キロ673.8km)に代わり、日本一となりました。

世界一長い陸上トンネル「八甲田トンネル」

「八甲田トンネル」は全長26.455km、^{ふくせん}複線断面では世界一長い陸上トンネルです。青森県の中央部にある八甲田山系の北端に位置し、八戸駅から新青森駅までの距離(81.8km)の約3分の1を占めるこのトンネルは、6年7カ月にわたる掘削工事のすえ平成17年2月に貫通しました。



新幹線の鉄道橋で橋脚間隔が日本一長い！

三内丸山遺跡に近い国道7号青森環状道路をまたぐ「三内丸山架道橋」は、橋長450m。橋を支える橋脚と橋脚の間隔は最長150m、新幹線の鉄道橋で日本一長い間隔です。太い柱の両側から数本のケーブルが斜めに張られたエクストラードスド橋で、柱の高さと桁の厚さを可能な限り抑えているので、青森ベイブリッジなどの斜張橋に比べて柱が低くケーブル角度も水平に近いのが特徴。



まだまだあるぞ、 鉄道のピカイチ！

青森のゆるキャラ

モーリー

(青い森鉄道株式会社)

青い森鉄道のイメージキャラクター。緑の森の中で、突然生まれた青い色の木。
◆鉄道の仕事をたまたま手伝っている。
◆誰にも優しく、芯の通った性格。



第3セクター鉄道「青い森鉄道」もピカイチがいっぱい！

東北新幹線開業に伴い、並行在来線としてJR東日本から経営分離され誕生した「青い森鉄道」は、目時・青森駅間121.9kmを営業する日本一長い第3セクター鉄道です。

また、「青い森鉄道」は第3セクター鉄道としては日本で初めて上下分離方式を採用した鉄道です。青い森鉄道では、県が線路や駅舎等の施設(「下」の部分)を、第3セクター鉄道会社が電車(「上」の部分)を所有し運営する形の上下分離となっています。

さらに、上北町～乙供駅間にある「天間川橋りょう」はなんと世界で初めて「3径間連続アーチ橋」で建設された鉄道橋です。

いろいろなピカイチのある青い森鉄道に、みなさん、是非ご乗車ください。

“長大海底トンネル”「青函トンネル」

津軽海峡の海面下240mの海底で北海道と結ばれる「青函トンネル」は、全長53.85kmで海底トンネルとしては

世界一長いトンネルです。日本の最新技術を駆使し、昭和63年(1988年)3月に開通！その技術が、英仏海峡トンネルでも活用されました。

「青函トンネル」のピカイチデータ

トンネル全長	53.85km(うち海底部23.30km)
スーパーロングレール	延長52.57km
使用したセメントの量	約85万t(セメント袋を積み上げると富士山の850倍)
掘った土砂の量	約630万m ³
水平ボーリング	2,150m(世界最長！)
火薬の量	約2,900t
作業員の延べ人員	約1,400万人
工事期間	約24年間

オンリーワンで行こう！

青森県には、アイデアを原動力に、新しい技術を全国・海外へ発信し続ける元氣な企業や団体がたくさんあります。共通するのは、「創意工夫で他社との差別化を図る」、つまり、オンリーワンで行こう！ということ。

世界初！食品カロリー自動測定装置 株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック(平川市)

電子レンジのような機械に食品を入れ、**わずか数分でカロリー数値を計測**できる。光の波長「近赤外線」を応用し、**生の食材からお惣菜、お弁当など調理後の食品も測定可能**！饱满への関心の高いアメリカや中国・韓国など、**世界各国で特許取得済み**。

世界トップレベル！産業用固定抵抗器 ニッコム株式会社(三沢市)

世界トップレベルの精度を誇る産業用固定抵抗器を開発。電力エネルギー機器、列車運行制御機器、無線通信機器などからハイブリッド自動車や電気自動車にまで使われている。取引先は**国内400社、海外50社**！様々な用途で世界の社会インフラを支えている。

世界シェア9割！角度センサー 多摩川精機株式会社(八戸市、三沢市及び南部町)

ハイブリッドカー(HV)や電気自動車(EV)の心臓部である駆動用モーターに搭載する「**角度センサー**」で、**9割の世界シェア**を握る。同社の製品抜きではエコカーが作れない！

国内トップクラス！ストッキング生産 アツギ東北株式会社 むつ事業所(むつ市)

日本ストッキング市場のバイオニア「アツギ株式会社」の生産工場として、**国内最大級のストッキング生産量**を誇る。**工業統計調査(H25年)**で青森県が「**パンスト出荷数量日本一**」となっているのは同社の存在によるところが大きい。

世界初！高純度プロテオグリカンの量産化に成功 株式会社角弘(青森市)

プロテオグリカンは、コラーゲンやヒアルロン酸と一緒に細胞間に存在し、保水性や柔軟性もち、クッションのような役割を果たしている。かつては、1gあたり3,000万円と非常に高価だったが、弘前大学との共同研究により、サケの鼻軟骨から大量に抽出する画期的な技術を開発した。平成22年から美容・健康分野への応用が始まり、化粧品やサプリメントなどの健康食品が続々と発売されている。

世界初！光学素子「クロビット」 株式会社テクニカル(弘前市)

産業技術総合研究所との共同研究で**世界最高クラスの平面加工技術を実現**。同社が発明した「**クロビット**」は、高精度のプリズムを組み合わせることににより、**コインの表裏やサイコロの6面を一度に見ることを可能**にした。日本、アメリカ、ヨーロッパ特許取得。

きぎょう 元気な企業たち

青森のゆるキャラ



つがるちゃん
(つがる市)

つがる市のマスコットキャラクター。
◆どんな子？キョートでおしゃれな女の子。
◆特徴：全身でつがる市の特産物
コムス、スイカ、リンゴ、柿、トマト、ネギ、メロン、
ナガイモ、コボウを表している。

プロが絶賛！「音と電源の専門家集団」株式会社光城精工(平川市)

オーディオ用クリーン電源の出荷実績では国内トップクラス！プロミュージシャンや全国のオーディオマニア、劇場などから評価され、産業用カスタム電源、医療機用電源、UPSそしてLED照明の製造販売へと事業領域を拡大し進化を続けている。

世界トップレベルの電着画像技術！テフコ青森株式会社(弘前市)

0.03ミリ～0.15ミリの薄い金属製特殊シールを作り出すという世界が認めるこの技術は、国際特許も取得。世界で生産される高級腕時計の文字盤をはじめ、テレビ、パソコン、自動車のブランドロゴマークなどにも使われている。

小型光センサー精度計のパイオニア(先駆け) 東和電機工業株式会社(藤崎町)

樹木に実ったままのりんごの甘さも測定できる「非破壊・ハンディタイプ」の光センサー精度計を世界に先駆けて製品化！さらに、八戸の前沖サバのうまさ(脂質)を低コストで光計測する技術に挑戦！小型光センサー技術で、青森ブランドを見える化！

高精度、高安定の「サーミスタ温度センサ」のトップメーカー！株式会社三戸芝浦電子(三戸町)

サーミスタ温度センサは、自動車、空調機、冷蔵庫、炊飯器、エアコン、プリンタなどに埋め込まれ、暮らしの様々なシーンで活躍。親会社の芝浦電子はサーミスタ温度センサのトップシェアを誇る！

県産黒にんにくを米国、欧州、アジアへ！有限会社柏崎青果(おいらせ町)

県産にんにくを熟成させた「黒にんにく」を主力商品とし、輸出に取り組み6次産業化企業。国内外の展示商談会等への継続参加により成約率を高め、さらに協同組合青森黒にんにく協会として、地域団体商標「青森の黒にんにく」のブランド化を推進し、国内はもとより米国など世界各国へと販路を広げている。

県産100%りんごジュースを世界へ！青森県農村工業農業協同組合(JAアオレン)(弘前市)

空気に触れない状態で搾ることで、酸化防止剤(ビタミンC)を使用しなくても褐変しない独自製法「密閉搾り」による高品質ストレートジュースを開発。国内はもとより、台湾、香港等、海外からの引合いも強く、輸出量も拡大している。

世界の空へ羽ばたけ！国産初ジェット機(MRJ)部品供給 株式会社橋機工(五戸町)

平成27年11月11日、初飛行に成功した国産初のジェット旅客機MRJにランディングギア(着陸装置)の部品を供給している。難易度の高い品質要求に対し、町工場ならではの対応力を活かし対応。今後航空機分野での活躍が期待される。

資料：全国のモノ作り中小企業300社(経済産業省)、東北の「光り輝く」企業たち(財団法人東北産業活性化センター)、
県商工政策課、県地域産業課、県産業立地推進課、県新産業創造課、県国際経済課

温泉いっぱい ん~幸せ!



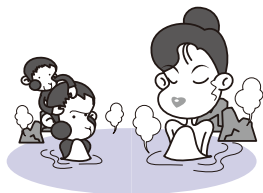
かんきようしょう
環境省の温泉利用状況報告(平成26年)

パムパムくん
(公社)青森県観光連盟

アスハムの開館10周年記念して誕生。
◆血液型:A型
◆好きなもの:青森りんご
焼きたてのアップルパイ
◆趣味:アスハムのイベントで
子どもたちと遊ぶこと!

3月末日現在)によると、青森県は**温泉地数**が
全国**第4位**、**湧出量**は**全国第4位の温泉の宝庫!**

温泉地数 (か所)		湧出量 (ℓ/分)	
1位	北海道 249	1位	大分県 285,553
2位	長野県 225	2位	北海道 243,192
3位	新潟県 150	3位	鹿児島県 186,824
4位	青森県 142	4位	青森県 140,537
5位	福島県 135	5位	熊本県 135,730



市街地でも温泉が湧き出すので、近所の銭湯にも温泉銭湯が多くあります。

青森県は人口10万人当たりの**公衆浴場数**が**24.5ヶ所**(平成24年度)でダントツの**全国第1位!**なんと**全国平均の6.4倍**です。(※ピカイチデータ100もご覧ください。)いつでも温泉や銭湯に入れるよう車に入浴セットを常備している人も珍しくありません。東京オリンピックの開催は2020年ですが、「青森県五色温泉協議会」の主催するオリンピックならぬ「お湯オリンピック」として、お湯の色の異なる5温泉が名を連ねております。エメラルドグリーンの新屋温泉(平川市)、茶褐色の古遠部温泉(平川市)、黄金色の黄金崎不老死温泉(深浦町)、白濁色の下風呂温泉まるほん旅館(風間浦村)、黒色の東北温泉(東北町)です。ほかに大町桂月が愛した鷹温泉(十和田市)など、バラエティ豊か。青森県民はラーメン好きが多いように(※17ページもご覧ください)、温泉好きも多いんですね!

◆国民保養温泉地指定第1号 酸ヶ湯温泉(青森市)

300年ほど前、江戸時代から開かれていた山の温泉宿。湯治客も多い。名物は80坪の総ヒバ造り大浴場「千人風呂」。昭和29年には国民保養温泉地第1号に指定!これは、数ある温泉地のうち、温泉利用の効果が十分期待され、かつ健全な温泉地として優れた条件を備えている地域を環境省が指定しているもので、全国に92ヶ所だけ(H27.5.1現在)。そして青森県には国民保養温泉地がもうひとつ!「薬研温泉」(むつ市)が昭和46年に指定されています。

湯治の伝統を昔から伝える「温泉王国」青森県。美容とリフレッシュは青森県の温泉で!

資料:温泉利用状況報告(環境省)、環境省自然環境局HP、統計でみる都道府県のすがた(総務省)、
「青森県の温泉」HP(県自然保護課)、アプティネット「温泉」HP(県誘客交流課)、「まるごと青森ブログ」

「ホワイトインパルス」



ひこりん

(青森空港ビル株式会社)



青森空港は本州最北端の豪雪地帯に位置し、年間の累計降雪量が10mを超えることもある空港です。航空機用の冬タイヤはな

青森空港キャラクター。ひこうきの「ひこ」と青森りんごの「りん」で「ひこりん」です。(将来の夢)日本全国、世界各国から青森空港に来てくれる人たちすべてとお友達になりたい!

いので、冬期間の離発着のためには、滑走路などの雪や氷を取りのぞくことが必須となります。

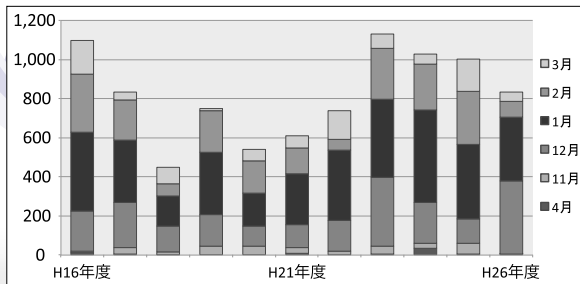
除雪を行っているのは、複数の企業体により編成される、青森空港除雪隊ホワイトインパルスで

す。滑走路・誘導路を除雪する本隊は、スノーブラウ、スノースイーパー、ブラウ付スイーパーで構成されており、計12台が隊列を組んで走行します。

長さ3,000mの滑走路に加え、誘導路や航空機駐機場所を含めた青森空港の除雪面積は約55万㎡!

これは、東京ドーム約12個分です。青森空港では、この面積を約40分で除雪します。除雪スピードは1.37万㎡/分となっており、これは東京ドーム1個分を約3分20秒で除雪するスピードです。

青森空港の累計降雪量(cm)



スノーブラウ

スノースイーパー

ブラウ付スイーパー